

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 26 日作成)

小委員会名	建築物の電磁シールド性能測定法刊行小委員会	主 査 名：三枝 健二 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)	委員長名：羽山 広文 主 査 名：村上 公哉
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	「建築物の現場における電磁シールド性能測定方法規準・同解説」の刊行 ・原稿執筆→査読→修正→完成 ・刊行計画書提出→刊行→講習会開催	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：三枝健二(日本大学)，幹事：吉野涼二(環境調査事務所)，委員：笠井泰彰(大林組)，鶴田壮広(竹中工務店)，西村俊哉(日本板硝子環境アメニティ)，計 5 名	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2015 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	第 9 回 電磁環境シンポジウム「電磁・磁気環境計測評価手法に関するシンポジウム」 参加者数 50 名 資料名：同上
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 計画通り DS を完成させた。 2. シンポジウムを開催し、本規準に対する意見をいただいた。
委員会活動の問題点 ・課題	なし

## 2015 年度 建築物の電磁シールド性能測定法刊行小委員会活動 自己評価

### (中間年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>規準の完成に向け、FDS の完成による外部査読を実施すべく、計画通り作業を遂行している。</p>			

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。